

第1 学年生活科学学習指導案

平成18年1月26日（木）第3校時

授業者 教諭 T1

T2

T3

1 単元名 もうすぐ2年生

2 単元の目標

- ・1年生になってから現在までの、自分の成長や生活環境の変化などに気付くことができる。
(気付き)
- ・新1年生に学校生活の楽しさを工夫して表現することができる。
(思考・表現)
- ・自分ができるようになったことに気付くことによって、自分に自信をもち、さらに意欲的に生活していこうとする気持ちを持つことができる。
(関心・意欲・態度)

3 単元について

1年生の児童は、学校生活で様々な体験を重ねてきた。その1年間の成長をふり返る学習の中で、児童は、自分が今までできなかったことができるようになった喜びを誰かに知ってもらいたい、そしてそのことを認めてもらいたいと願うことが予想される。そこで、1年生が保育園児を招待して活動することによって、自分が園児だった時のことを思い出させながら、園児に何をすればいいか、また、どうしたら楽しんでもらえるかを考えさせ、工夫させる活動を設定した。

園児を交えた交流を通して、1年生にとっては、進級への自覚を育てること、そして園児にとっては、小学校入学への不安を解消し、期待をふくらませることをねらいとする。

幼稚園・保育園児と小学校低学年児童の発達は、心理学的にはほぼ同質の発達段階にあるとされており、小学校と幼稚園・保育園が連携を図り、小学校に入学してくる園児が、できるだけ緊張感なく生活できる環境を準備する配慮が必要であると思われる。また、このような機会をとらえて幼小の交流を行い、小学校の取り組みや児童の様子を幼稚園・保育園に知らせ、理解してもらうことは、有意義なことであると考えられる。

4 児童について

和田校区には、和田保育園、竹里保育園、上北野保育園があり、その他例年合わせて20近くの園から児童が入学してくる。

4月に入学した1年生の児童は、知らないことがいっぱいの学校に興味を高め、期待に胸をふくらませて学校探検を行った。そして校庭や西方公園で生き物探しをして、自分の世界を広げていった。生活科の学習においては、117名中105名が「好き」と答えており、活発に活動している。

学校生活においては、基礎的な学習に加え、上級生との縦割り活動や2年生とのふれ合い活動、地区のお年寄りとの昔遊びの会など、多くの経験をした。これらの活動によって、1年生は多くの人に支えられ、学校に馴染み、成長していった。

そこで、3学期は、入学してから現在までの自分をふり返り、自分自身の成長に気づき、さらに積極的に人との関わりを見つけていってほしいと考える。

5 指導について

本単元では、まず、「成長の木」を作らせ、「できるようになったことの実」を書かせることで自分や友達の成長を十分確かめさせ、自信を持たせたい。

そして新1年生を迎える会「ふれあいランド」に向けて、小学校生活をまだ知らない園児の気持ちになって工夫しながら、内容と役割を話し合うように指導していきたい。

できるようになったことの発表は、児童一人一人の思いを大事にして内容を選択させたい。これまで、生活科では、「秋のさんぽ」や「昔遊びの会」で、学年全体で活動している。本単元では、「このことについて発表したい。」という児童の願いをもとに、初めて学級を解き、発表グループを構成し、教師が分担して発表の支援をしていきたい。他の学級の児童と学び合いの場を持たせることで、児童の人間関係が広がり、以後の学校生活がスムーズにつながっていくことを願っている。

また、保護者に1次発表を参観してもらうことで連携を図るとともに、児童の発表への自信を深めさせたい。

6 指導計画（22 時間配当）

時	場所	単位	学習内容	ねらい	関	考	気	評価規準
第1次 思い出を集めよう。(5時間)								
1	各教室	学級	1年間の、生活カレンダーを作る。	1年間の生活をふり返る。		◎		(思考・表現) 入学してからのできごと、思い出に残ったことを進んで見つけることができる。
2 3 4	各教室	学級	思い出を集める。	がんばったこと、できるようになったことを見つけ、まとめる。		○	◎	(思考・表現) 入学してから今までに、自分や友達ができるようになったことを見つけていることができる。 (気づき) 自分や友達の成長に気づくことができる。
5	各教室	学級	できるようになったことを味わう。	できるようになったことを見てもらいたいという願いをもつ。	◎			(関心・意欲・態度) 新1年生を招待して発表をしようという意欲を持つことができる。
第2次 大きくなった自分を見てもらおう、ふれあいを深めよう。(17時間)								
6 7 8	第1 音楽室	全体	新1年生を迎える会について話し合う。	会の名前や新1年生にしてあげたいことを決める。 全体の流れと役割を決める。	○	◎		(関心・意欲・態度) 進んで自分の考えを出そうとしている。 (思考・表現) 新1年生と一緒に楽しく遊べる場所や方法を考えようとしている。

9 (本時)	各教室	学級を 解いて	「できるようになっ たこと発表」の練習 をする。	「できるようになった こと発表」について話 し合い、練習をする。	○	◎	(関心・意欲・態度) 積極的に自分のやりた いことを話し合うこと ができる。 (思考・表現) グループで協力しなが ら、できるようになっ たこと発表について 話し合うことができる。
10	体育館 各教室						
11	体育館 各教室	全体	ミニ発表会をする。 (学年参観)	「できるようになっ たこと発表」を楽しんで 行う。		◎	(思考・表現) 友達と協力して元気に 活動することができる。
12 13	各教室	学級	新1年生を迎える会 「ふれあいランド」 の準備をする。	プログラム, 看板, 招 待カード, プレゼント を作る。		◎	(思考・表現) 分かりやすく, 楽しい 作品になるよう工夫し て準備できる。
14 15	各教室	学級	「学校探検」の準備 をする。	探検コース, 学校生活 体験, 進行の言葉を考 える。		◎	(思考・表現) 新1年生のことを考え て工夫して準備できる。
16 17	体育館 各教室	全体	リハーサルを行う。	全体の流れを考えて練 習を仕上げる。		◎	(思考・表現) 友達と協力して活動す ることができる。
18	体育館 各教室	全体	前日準備をする。	よりよくしたいことに 気をつけて準備をす る。		◎	(思考・表現) よりよい発表について 考えることができる。
19 20	体育館 各教室	全体	新1年生を迎える会 「ふれあいランド」 をする。	園児を迎え, 仲良く会 を行う。	○	◎	(関心・意欲・態度) 友達と協力して喜んで 活動することができる。 (思考・表現) 新1年生の気持ちを考 えて活動することがで きる。
21	各教室	学級	新1年生を迎える会 「ふれあいランド」 をふり返る。	会をふり返り, よかつ たことを話し合う。		◎	(気付き) 会を通して自分たちが 成長したことに気付き, 喜び合うことができる。
22	各教室	学級	新しいめあてを持 つ。	2年生に向かってのめ あてを持つ。	◎		(関心・意欲・態度) さらに新しいことがで きるようになりたいと いう意欲を持つことが できる。

7 本時の目標

グループで協力しながら、できるようになったことの発表について話し合うことができる。

8 準備物

数字カード，数図ブロック，筆順カード，教科書，ワークシート

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支援（・）と評価（☆）
<p>○なかよしゲームをする。</p> <p>○本時の活動のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>グループで力を合わせて、できるようになったことの発表について考えよう。</p> </div> <p>○グループでやりたいことを話し合う。 （1年1組教室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔遊び ・歌 楽器 <p>（1年2組教室・本時の教室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平仮名 片仮名 音読 漢字 ・数 計算 <p>（1年3組教室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縄跳び 鉄棒 跳び箱 かけっこ <p>○分かりやすく楽しい発表になるために工夫できることを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動きを大きくする。 ・はっきりとした声を出す。 ・絵や道具を使う。 ・クイズを出す。 ・保育園の子にもやらせてあげる。 <p>○本時のふり返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんばっていた友達を認め合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級を解いたグループなので、仲よくなれるエクササイズでリラックスさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの約束を決め、どの児童も自分の思いが出せるようにする。 ・生活支援員は、グループの中でうまく自分の意見が表せない児童の支援をする。 <p>☆積極的に自分のやりたいことを話し合うことができたか。 （行動観察・ふり返りカード）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見る立場，保育園児の気持ちになって考えさせる。 <p>☆分かりやすく楽しい発表になるための工夫を積極的に考えていたか。 （行動観察・ふり返りカード）</p> <p>☆グループで協力し合うことができたか。 （行動観察・ふり返りカード）</p>